

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35-(13)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災訓練には参加しているが施設の避難訓練を実施する案内を地域住民に周知できておらず、地域住民が未参加である。 施設の場所や構造、機能を地域住民に周知ができていない為、有事の際の協力体制を構築する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方に避難訓練に参加していただくことで施設の機能や体制を共有することで有事の際の防災体制を共同で行える。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き地域の訓練に参加し、施設の取り組みや活動を知ってもらうことで信頼関係を築く。 当施設の公開講座等への参加を呼びかけ、今後の避難訓練の参加につなげて行く。 家族にも避難訓練の参加を呼びかけ、緊急避難時にどのような対応をしているかをみて頂く。 	10ヶ月
2	49-(18)	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアを募集していることの地域への周知不足。 具体的なボランティア活動の提示不足。 大学へのボランティア要請の不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアを活用しながらたくさんのご利用者へ外出の機会を作れるようにしていく。 ボランティアを活用して外出の機会を増やす事で地域との繋がりを強化する。 買い物などに行くことで利用者自身が選び、支払いなどを行うことで自立支援に繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学生アルバイトやに外出支援のOJTを行い、外出時には複数人で外出にでかけられるに支援していく。 学生アルバイトから学生のボランティアへの参加を促していく。 ボランティアに担ってもらいたい内容を整理する(日時、活動内容等)。 	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。